

LANは①ネットワークといい限られた構内で使用される。伝送方式は②である。WANは③ネットワークといい都市間や国家間で使用される。伝送方式は④である。②は⑤信号の波形を送り、短い接続距離で高速な通信を行うことができる。④は⑥の波形だから長距離を伝送することができる。⑦は通信回線や交換機を保有し、企業や一般利用者にサービスを提供し⑧は通信設備を持たず⑦から借りた回線でサービスを行う。アナログ回線にパソコンを接続するには⑨と呼ばれる機器を利用する。デジタル回線は⑩回線で使用される。⑩にパソコンを接続するには⑪・⑫と呼ばれる機器を利用する。月額一定の固定料金を支払うことで、通信業者とユーザの間を接続し、無制限に回線を利用できる常時接続サービスを⑬と言う。⑭交換サービスとはデータを⑭と呼ばれる単位に分割し、通信を行うサービス。⑭交換サービスより高速な1.5Mbpsによる通信サービスを⑮と言う。ATMとは⑯を単位とする156Mbpsの通信サービスである。LANは⑰を中心にWANは⑱のネットワークを中心に発展してきた形態である。バス型LANで直線伝送路の終端に⑲と呼ばれる終端装置を取り付ける。スター型LANで⑳と呼ばれる集線装置を中心にして複数のコンピュータ端末を接続する。リング型LANでは(21)の伝送路に複数のコンピュータを接続する形態。LANの制御方式は(22)・(23)がある。(22)は「バス型」「スター型」で使用される。(23)は「バス型」「リング型」で使用される。(22)でデータ送信の効率が悪くなることがあるが、これは(24)が発生している為である。(23)の送信権を持つものを(25)と言う。LANの規格は(26)・(27)・(28)の種類に分けられ規格やケーブルの種類も違う。バス型には(29)・(30)が使用され、スター型には(31)・(32)が使用され、リング型には(33)・(34)が使用される。例としてLANの規格を示す数値である10BASE-5の最初の数字は(35)の事で次のアルファベットは(36)であることを示している。最後の数字は(37)または種類を示している。一つのLANの中で機器を接続する機器には(38)・(39)・(40)・(41)がある。他のLANやWANとの接続に使用する機器に(42)・(43)・(44)がある。LANの規模は小規模でサーバ専用マシンは不要で導入コストも安いLANを(45)といい、中・大規模でサーバ専用マシンは必要で導入コストも高いが規模の柔軟性は高いLANを(46)という。LANでネットワークに接続することを(47)という。これによりコンピュータは(48)の状態から(49)になります。逆に(49)から(48)の状態になることを(50)と言う。

## 回 答 欄

①	ローカルエリア	②	ベースバンド	③	ワイドエリア	④	ブロードバンド	⑤	デジタル
⑥	アナログ	⑦	第一種電気事業者	⑧	第二種電気事業者	⑨	モデム	⑩	ISDN
⑪	TA	⑫	DSU	⑬	専用線	⑭	パケット	⑮	フレームリレー
⑯	セル	⑰	パソコンネットワーク	⑱	汎用コンピュータ	⑲	ターミネータ	⑳	ハブ
21	リング状	22	CSMA/CD	23	トークンパッシング	24	コリジョン・衝突	25	フリートークン
26	イーサネット	27	トークンリング	28	FDDI	29	10BASE-2	30	10BASE-5
31	10BASE-T	32	100BASE-TX	33	ツイストペアケーブル	34	光ファイバーケーブル	35	伝送速度
36	伝送形式	37	ケーブル長・種類	38	LANアダプタ	39	トランシーバ	40	リピータ
41	ハブ	42	ブリッジ	43	ルータ	44	ゲートウェイ	45	ピアツーピア型
46	クライアントサーバ型	47	ログイン・ログオン	48	スタンドアロン	49	ネットワーク	50	ログアウト・ログオフ